

令和7年度
将来のまちづくりアンケート
報告書

令和7年8月

<目次>

I. 調査概要	1
II. 調査結果	2
◆1. あなた(回答者)のことについて	2
[問 1-1 単一回答]あなたは現在、何年生ですか。	2
[問 1-2 単一回答]あなたは現在、糸満市のどの地区に住んでいますか。	2
◆2. 糸満市への印象	3
[問 2-1 単一回答]あなたは糸満市のことなどどのように思っていますか。	3
◆3. 糸満市の好きなところ	5
[問 2-2 複数回答]糸満市の好きなところを教えてください。	5
◆4. 糸満市の改善してほしいところ	9
[問 2-3 複数回答]糸満市の変わってほしいところを教えてください。	9
◆5. 居住意向について	14
[問 3-1 単一回答]あなたは、将来も糸満市に住み続けたいと思いますか。	14
[問 3-2 自由記述]そう回答した理由を教えてください。	17
◆6. 「糸満市長」になった場合にしたいこと	21
[問 3-3 単一回答]もしあなたが「糸満市長」になった場合、糸満市をどんなまちにしたいですか。	21
[問 3-4 自由記述]もしあなたが「糸満市長」になった場合、糸満市を問 3-3 で選んだまちにするために、具体的に何をするかを教えてください。	24

I. 調査概要

1. 調査目的

本調査は、2023年4月施行のこども基本法で自治体に義務付けられている、子どもに関する政策を決める際に当事者の意見を聞くことを達成するために実施した。アンケート結果は、後期基本計画及び次期総合戦略の施策等を、検討する上での材料とする。

2. 調査内容

- (1) あなた(回答者)のことについて
- (2) 糸満市への印象
- (3) 糸満市の好きなところ
- (4) 糸満市の改善してほしいところ
- (5) 居住意向について(糸満市に住み続けたいか)
- (6) 「糸満市長」になった場合にしたいこと(どんなまちにしたいか、具体的に何をするか)

3. 調査方法

- (1) 調査期間:令和7年6月2日(月)～6月30日(月)
- (2) 調査対象:令和7年6月1日時点における糸満市内の小学校6年生、中学校1～3年生
- (3) 対象者数(参考値):2,872件(※沖縄県「令和6年度学校基本統計」の令和6年5月時点の児童数から計算)
- (4) 調査方法:GIGAタブレットを通じたインターネットによる回収

4. 回収結果

- (1) 回答数:1,488件
- (2) 回答率(参考値):約52%(※沖縄県「令和6年度学校基本統計」の令和6年5月時点の児童数から計算)

5. 留意点

- (1) 図中の「n」は、各設問の回答数を示す。
- (2) 調査結果の数値は、原則として百分率(%)で表記し、小数点以下第二位を四捨五入する。そのため、合計値は必ずしも100%になるとは限らない。また、複数回答については、回答項目ごとに算定しているため合計数値は100%にならない場合がある。

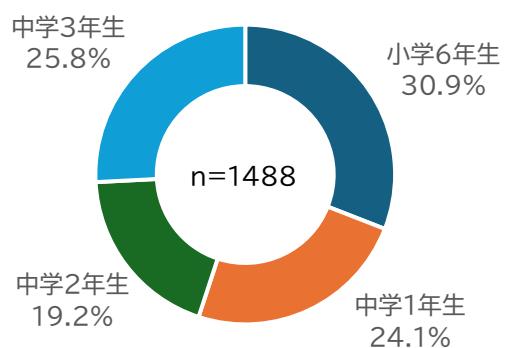
II. 調査結果

◆1. あなた(回答者)のことについて

【問 1-1 単一回答】あなたは現在、何年生ですか。

次の中から、あてはまるものを1つ選んでください。

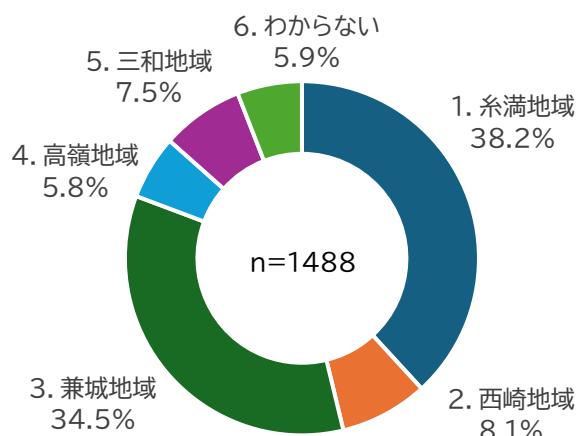
選択項目	回答数	比率
1. 小学6年生	460	30.9%
2. 中学1年生	359	24.1%
3. 中学2年生	285	19.2%
4. 中学3年生	384	25.8%
合計	1488	100%



【問 1-2 単一回答】あなたは現在、糸満市のどの地区に住んでいますか。

次の中から、あてはまるものを1つ選んでください。

選択項目	回答数	比率
1. 糸満地域	568	38.2%
2. 西崎地域	120	8.1%
3. 兼城地域	513	34.5%
4. 高嶺地域	87	5.8%
5. 三和地域	112	7.5%
6. わからない	88	5.9%
合計	1488	100.0%



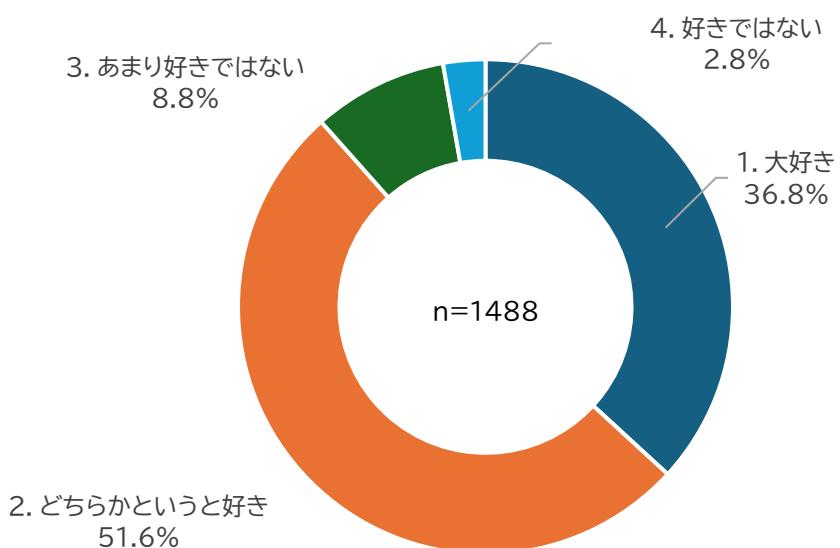
◆2. 糸満市への印象

[問 2-1 単一回答] あなたは糸満市のことなどどのように思っていますか。

次の中から、あてはまるものを1つ選んでください。

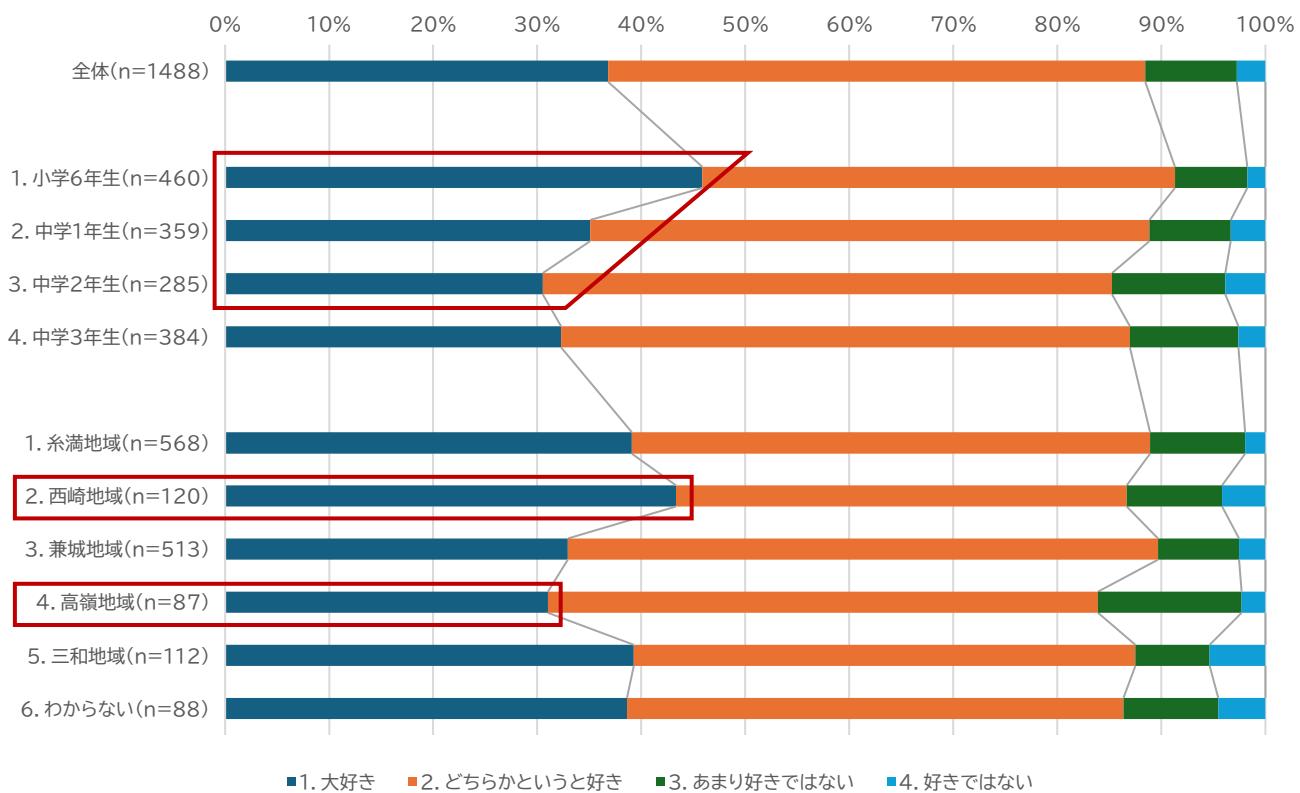
「1. 大好き」、「2. どちらかというと好き」を選択した児童・生徒は合計で 88.4% となっている。

選択項目	回答数	比率
1. 大好き	548	36.8%
2. どちらかというと好き	768	51.6%
3. あまり好きではない	131	8.8%
4. 好きではない	41	2.8%
合計	1488	100.0%



学年別では、「1. 大好き」と答えた割合は小学6年生の45.9%が最多であり、中学2年生にかけてその割合は減少していく。

地域別では、「1. 大好き」と答えた児童・生徒が最多な地域は西崎地域であり43.3%だが、最小は高嶺地域であり31.0%である。



<学年・地域別>

	1. 大好き	2. どちらかというと好き	3. あまり好きではない	4. 好きではない
全体(n=1488)	36.8%	51.6%	8.8%	2.8%
1. 小学6年(n=460)	45.9%	45.4%	7.0%	1.7%
2. 中学1年生(n=359)	35.1%	53.8%	7.8%	3.3%
3. 中学2年生(n=285)	30.5%	54.7%	10.9%	3.9%
4. 中学3年生(n=384)	32.3%	54.7%	10.4%	2.6%
1. 糸満地域(n=568)	39.1%	49.8%	9.2%	1.9%
2. 西崎地域(n=120)	43.3%	43.3%	9.2%	4.2%
3. 兼城地域(n=513)	32.9%	56.7%	7.8%	2.5%
4. 高嶺地域(n=87)	31.0%	52.9%	13.8%	2.3%
5. 三和地域(n=112)	39.3%	48.2%	7.1%	5.4%
6. わからない(n=88)	38.6%	47.7%	9.1%	4.5%

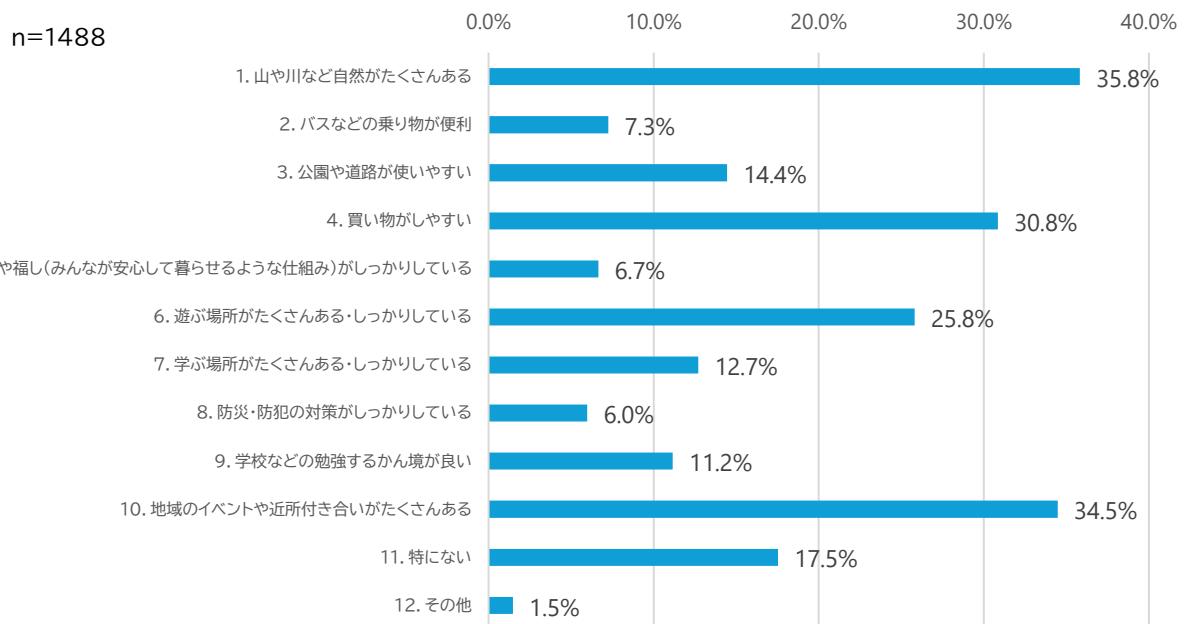
◆3. 糸満市の好きなところ

[問 2-2 複数回答]糸満市の好きなところを教えてください。

次の中から、あてはまるものを選んでください。(あてはまるもの3つまで)

「1. 山や川など自然がたくさんある」、「4. 買い物がしやすい」、「10. 地域のイベントや近所付き合いがたくさんある」を選択した児童・生徒は、それぞれ3割近くである。

「12.その他」の意見では、「糸満ハーレー・十五夜の大綱引きとか伝統行事があるから。」や「のどかでゆったりと暮らせる。」などの意見が見られた。



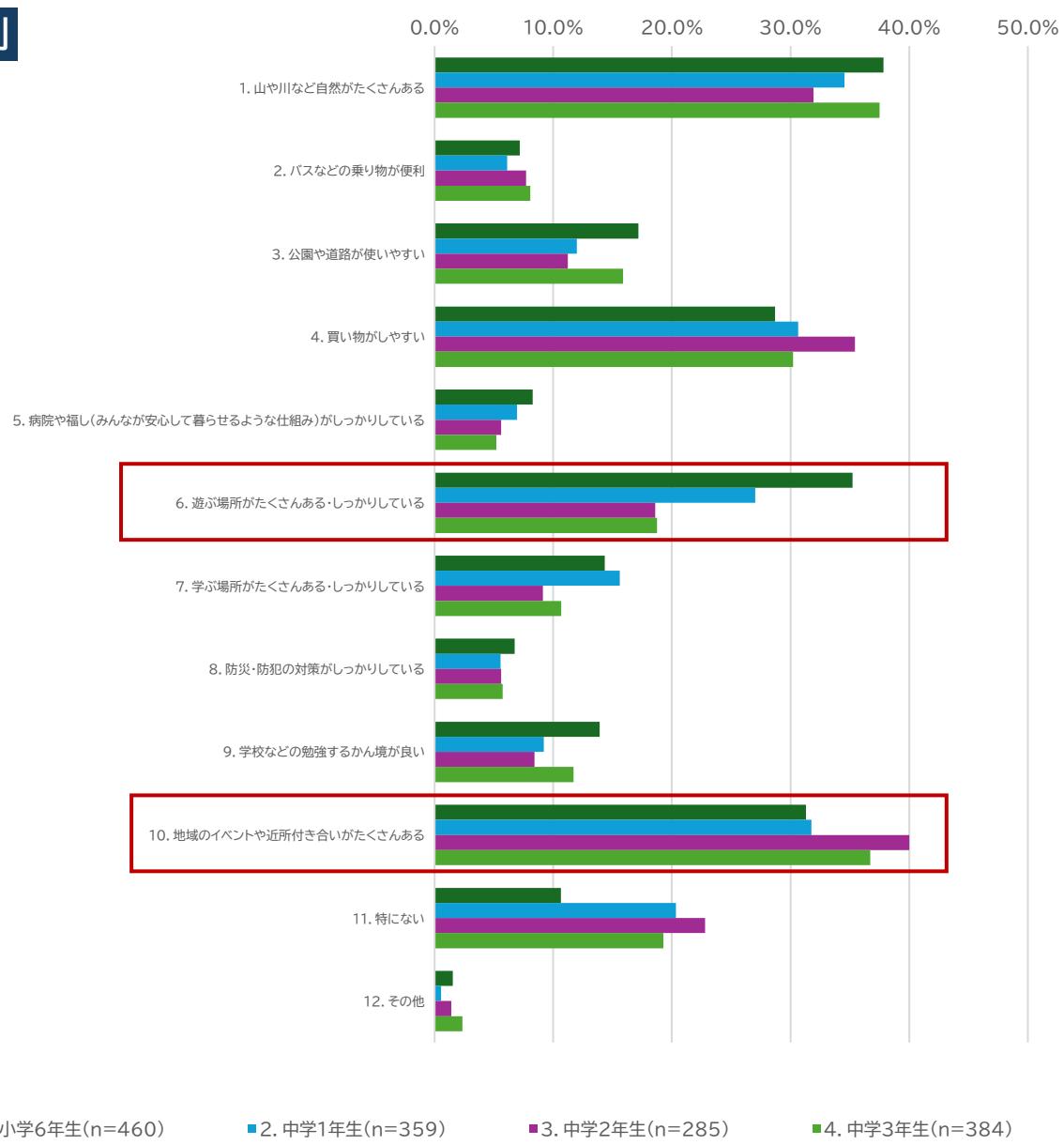
選択項目	回答数(n=1488)	比率
1. 山や川など自然がたくさんある	533	35.8%
2. バスなどの乗り物が便利	108	7.3%
3. 公園や道路が使いやすい	215	14.4%
4. 買い物がしやすい	459	30.8%
5. 病院や福しき(みんなが安心して暮らせるような仕組み)がしっかりしている	99	6.7%
6. 遊ぶ場所がたくさんある・しっかりしている	384	25.8%
7. 学ぶ場所がたくさんある・しっかりしている	189	12.7%
8. 防災・防犯の対策がしっかりしている	89	6.0%
9. 学校などの勉強するかん境が良い	166	11.2%
10. 地域のイベントや近所付き合いがたくさんある	513	34.5%
11. 特にない	261	17.5%
12. その他	22	1.5%

学年別では、「6. 遊ぶ場所がたくさんある・しっかりしている」と答えるのは、小学6年生の35.2%が最多であり、中学2年生にかけてその割合は減少していき、中学2年生では18.6%となる。また、中学2・3年生は小学6年生～中学1年生に比べて、「10. 地域のイベントや近所付き合いがたくさんある」と答える割合が高い。

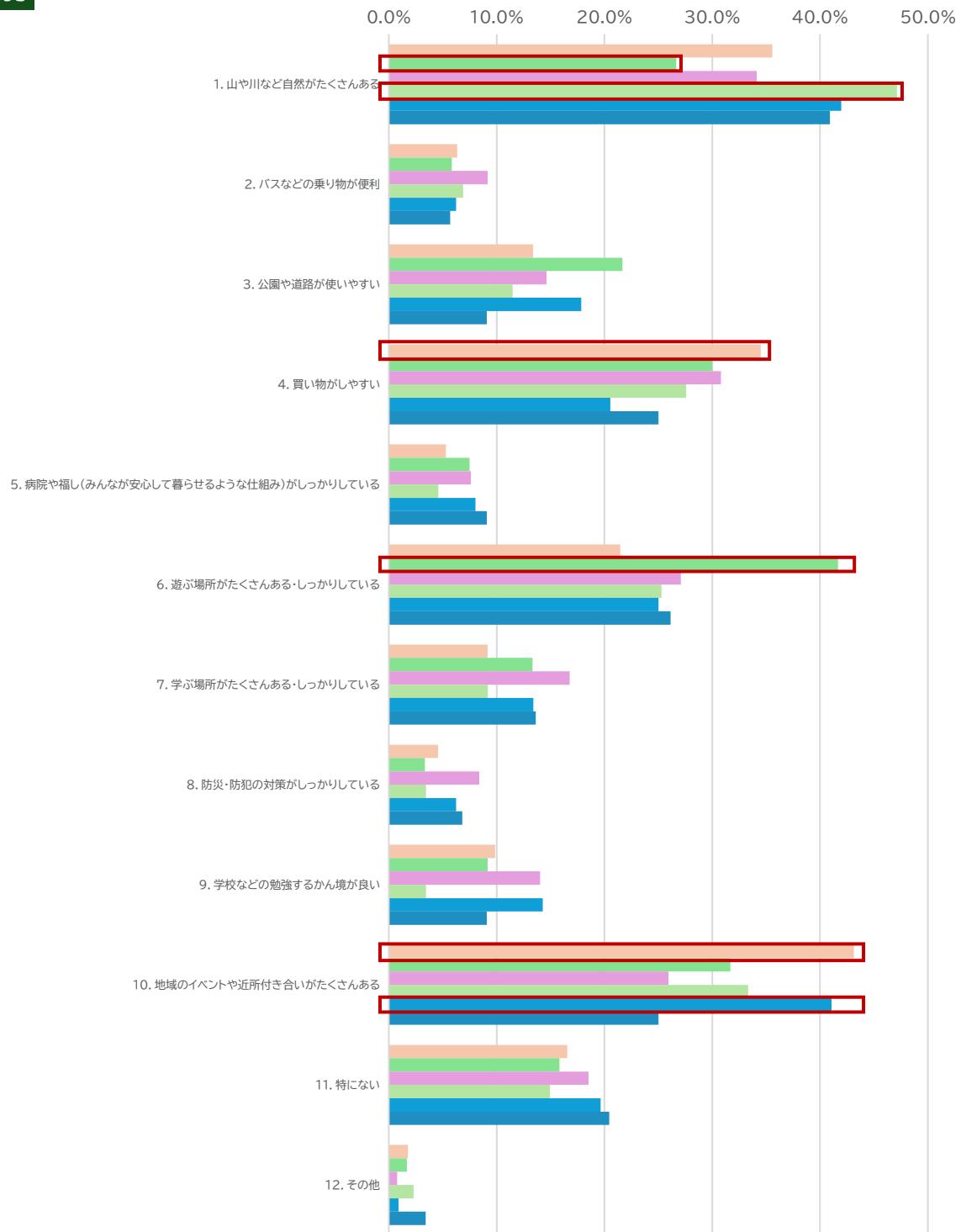
地域別では、埋立地が多く、都市基盤整備が充実している西崎地域の児童・生徒は「6. 遊ぶ場所がたくさんある・しっかりしている」と答える割合が他地域より高いが、「1. 山や川など自然がたくさんある」と答える割合は他地域より低い。

糸満地域は、他地域に比べて、「4. 買い物がしやすい」と答える割合が高い。また、高嶺地域は、他地域に比べて、「1. 山や川など自然がたくさんある」と答える割合が高い。加えて、糸満地域と三和地域は、他地域に比べて、「10. 地域のイベントや近所付き合いがたくさんある」と答える割合が高い。

学年別



地域別



■1. 糸満地域(n=568) ■2. 西崎地域(n=120) ■3. 兼城地域(n=513) ■4. 高嶺地域(n=87) ■5. 三和地域(n=112) ■6. わからない(n=88)

<学年別>

	1. 小学6年生 (n=460)	2. 中学1年生 (n=359)	3. 中学2年生 (n=285)	4. 中学3年生 (n=384)
1. 山や川など自然がたくさんある	37.8%	34.5%	31.9%	37.5%
2. バスなどの乗り物が便利	7.2%	6.1%	7.7%	8.1%
3. 公園や道路が使いやすい	17.2%	12.0%	11.2%	15.9%
4. 買い物がしやすい	28.7%	30.6%	35.4%	30.2%
5. 病院や福し(みんなが安心して暮らせるような仕組み)がしっかりしている	8.3%	7.0%	5.6%	5.2%
6. 遊ぶ場所がたくさんある・しっかりしている	35.2%	27.0%	18.6%	18.8%
7. 学ぶ場所がたくさんある・しっかりしている	14.3%	15.6%	9.1%	10.7%
8. 防災・防犯の対策がしっかりしている	6.7%	5.6%	5.6%	5.7%
9. 学校などの勉強するかん境が良い	13.9%	9.2%	8.4%	11.7%
10. 地域のイベントや近所付き合いがたくさんある	31.3%	31.8%	40.0%	36.7%
11. 特にない	10.7%	20.3%	22.8%	19.3%
12. その他	1.5%	0.6%	1.4%	2.3%

<地域別>

	1. 糸満地域 (n=568)	2. 西崎地域 (n=120)	3. 兼城地域 (n=513)	4. 高嶺地域 (n=87)	5. 三和地域 (n=112)	6. わからな い(n=88)
1. 山や川など自然がたくさんある	35.6%	26.7%	34.1%	47.1%	42.0%	40.9%
2. バスなどの乗り物が便利	6.3%	5.8%	9.2%	6.9%	6.3%	5.7%
3. 公園や道路が使いやすい	13.4%	21.7%	14.6%	11.5%	17.9%	9.1%
4. 買い物がしやすい	34.5%	30.0%	30.8%	27.6%	20.5%	25.0%
5. 病院や福し(みんなが安心して暮らせるような仕組み)がしっかりしている	5.3%	7.5%	7.6%	4.6%	8.0%	9.1%
6. 遊ぶ場所がたくさんある・しっかりしている	21.5%	41.7%	27.1%	25.3%	25.0%	26.1%
7. 学ぶ場所がたくさんある・しっかりしている	9.2%	13.3%	16.8%	9.2%	13.4%	13.6%
8. 防災・防犯の対策がしっかりしている	4.6%	3.3%	8.4%	3.4%	6.3%	6.8%
9. 学校などの勉強するかん境が良い	9.9%	9.2%	14.0%	3.4%	14.3%	9.1%
10. 地域のイベントや近所付き合いがたくさんある	43.1%	31.7%	25.9%	33.3%	41.1%	25.0%
11. 特にない	16.5%	15.8%	18.5%	14.9%	19.6%	20.5%
12. その他	1.8%	1.7%	0.8%	2.3%	0.9%	3.4%

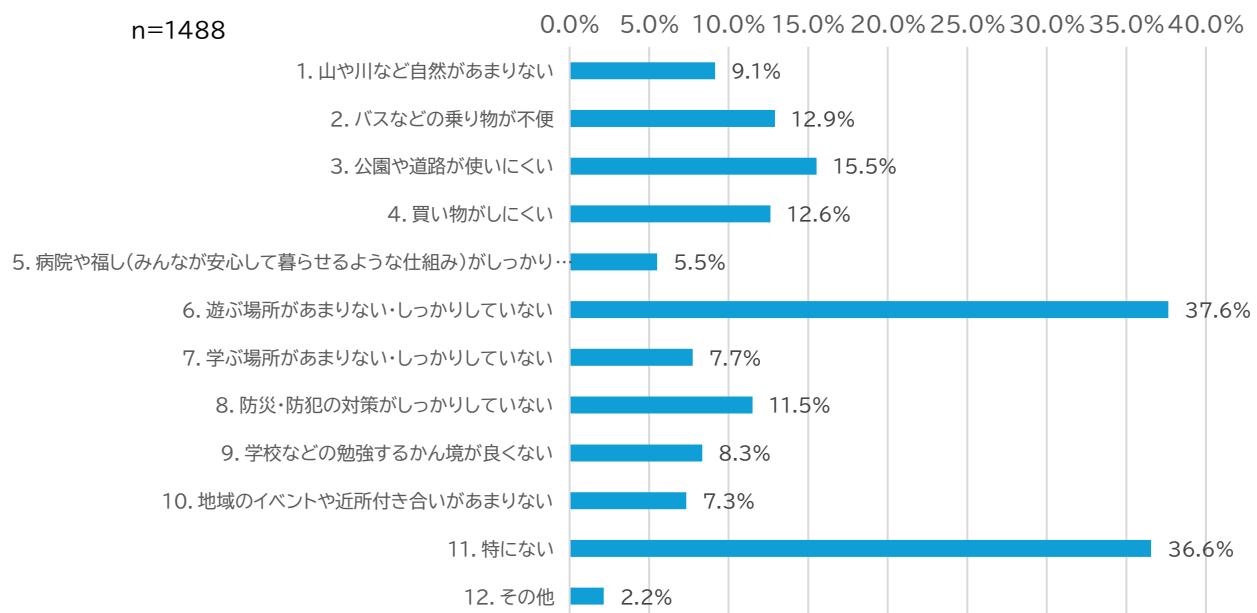
◆4. 糸満市の改善してほしいところ

[問 2-3 複数回答]糸満市の変わってほしいところを教えてください。

次の中から、あてはまるものを選んでください。(あてはまるもの3つまで)

最多の回答があった項目は、「6. 遊ぶ場所があまりない・しっかりしていない」であり、37.6%の児童・生徒が回答した。次に回答が多かった項目は、「11. 特にない」であり、36.6%の児童・生徒が回答した。

「12.その他」の意見では、「学生が遊びに行けるような場所が少ない(ショッピングモール)」や「公園や道にゴミがたくさん落ちている」や「電車やモノレールがないこと」などが見られた。

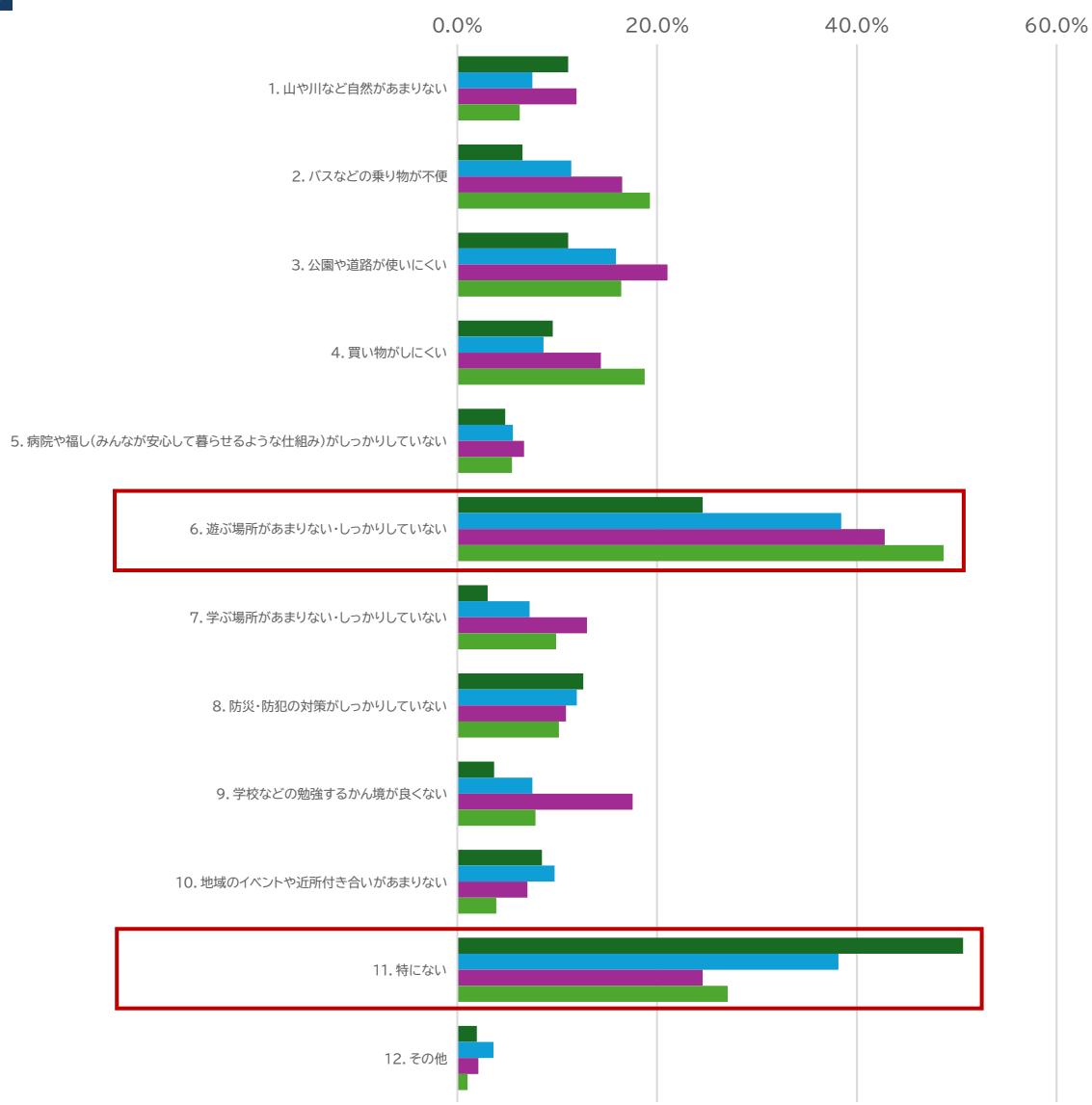


選択項目	回答数(n=1488)	比率
1. 山や川など自然があまりない	136	9.1%
2. バスなどの乗り物が不便	192	12.9%
3. 公園や道路が使いにくい	231	15.5%
4. 買い物がしにくい	188	12.6%
5. 病院や福し(みんなが安心して暮らせるような仕組み)がしっかりしていない	82	5.5%
6. 遊ぶ場所があまりない・しっかりしていない	560	37.6%
7. 学ぶ場所があまりない・しっかりしていない	115	7.7%
8. 防災・防犯の対策がしっかりしていない	171	11.5%
9. 学校などの勉強するかん境が良くない	124	8.3%
10. 地域のイベントや近所付き合いがあまりない	109	7.3%
11. 特にない	544	36.6%
12. その他	32	2.2%

学年別では、「6. 遊ぶ場所があまりない・しっかりしていない」と答えた児童・生徒は、学年が高くなるほど増えていく傾向があり、中学3年生では48.7%が選択している。また、「特がない」と答えた児童・生徒は小学6年生の50.7%が最多であり、中学2年生にかけてその割合は減少していき、中学2年生では24.6%となる。

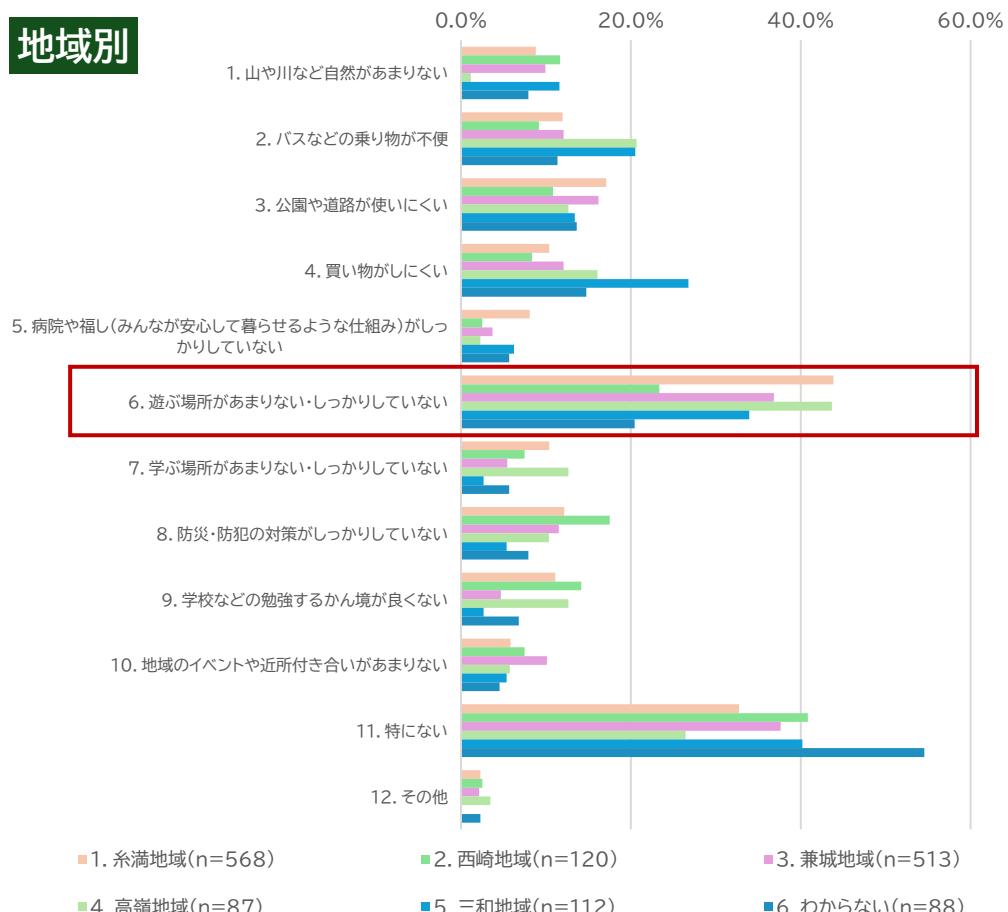
地域別では、糸満地域、高嶺地域で一番多く選択されたものは、「6. 遊ぶ場所があまりない・しっかりしていない」という選択肢となっていた。一方、それ以外の地域で一番多く選択されたものは、「11. 特がない」という選択肢となっていた。

学年別

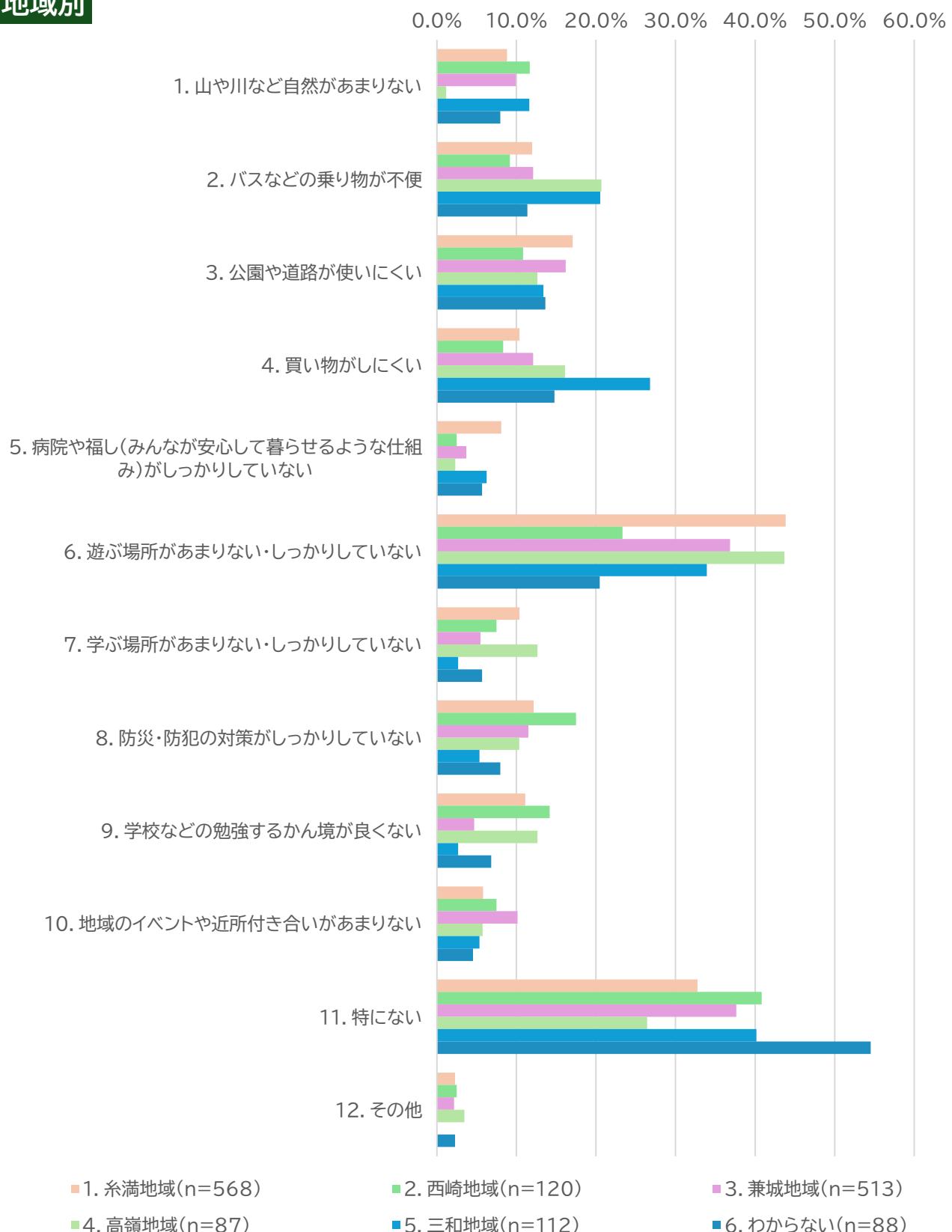


■1. 小学6年生(n=460) ■2. 中学1年生(n=359) ■3. 中学2年生(n=285) ■4. 中学3年生(n=384)

地域別



地域別



<学年別>

	1. 小学6年生 (n=460)	2. 中学1年生 (n=359)	3. 中学2年生 (n=285)	4. 中学3年生 (n=384)
1. 山や川など自然があまりない	11.1%	7.5%	11.9%	6.3%
2. バスなどの乗り物が不便	6.5%	11.4%	16.5%	19.3%
3. 公園や道路が使いにくい	11.1%	15.9%	21.1%	16.4%
4. 買い物がしにくい	9.6%	8.6%	14.4%	18.8%
5. 病院や福し(みんなが安心して暮らせるような仕組み)がしっかりしていない	4.8%	5.6%	6.7%	5.5%
6. 遊ぶ場所があまりない・しっかりしていない	24.6%	38.4%	42.8%	48.7%
7. 学ぶ場所があまりない・しっかりしていない	3.0%	7.2%	13.0%	9.9%
8. 防災・防犯の対策がしっかりしていない	12.6%	12.0%	10.9%	10.2%
9. 学校などの勉強するかん境が良くない	3.7%	7.5%	17.5%	7.8%
10. 地域のイベントや近所付き合いがあまりない	8.5%	9.7%	7.0%	3.9%
11. 特にない	50.7%	38.2%	24.6%	27.1%
12. その他	2.0%	3.6%	2.1%	1.0%

<地域別>

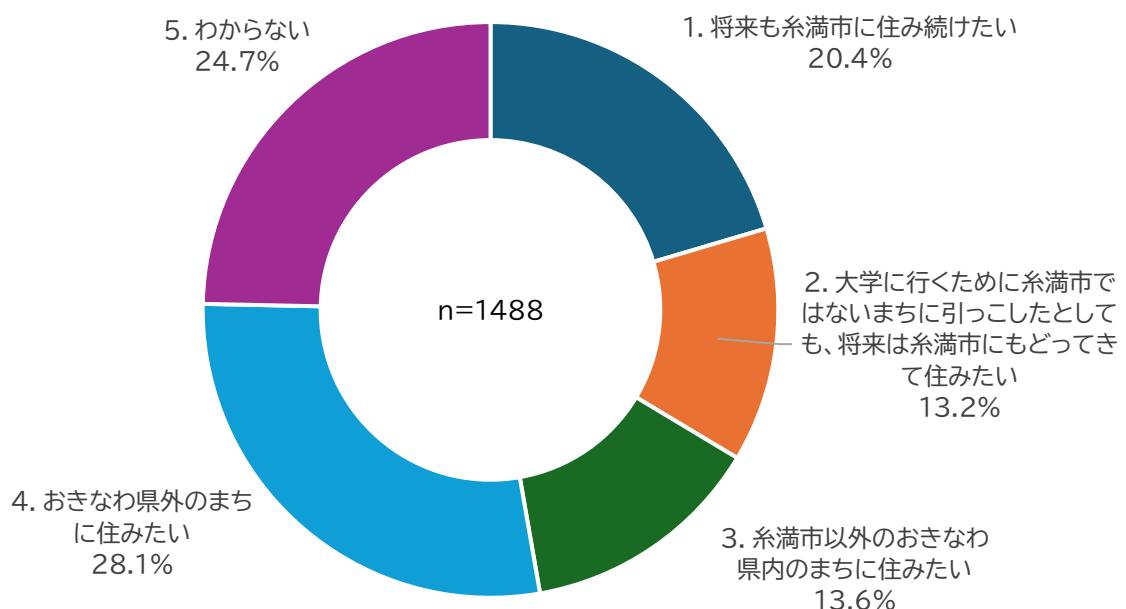
	1. 糸満地域 (n=568)	2. 西崎地域 (n=120)	3. 兼城地域 (n=513)	4. 高嶺地域 (n=87)	5. 三和地域 (n=112)	6. わからない (n=88)
1. 山や川など自然があまりない	8.8%	11.7%	9.9%	1.1%	11.6%	8.0%
2. バスなどの乗り物が不便	12.0%	9.2%	12.1%	20.7%	20.5%	11.4%
3. 公園や道路が使いにくい	17.1%	10.8%	16.2%	12.6%	13.4%	13.6%
4. 買い物がしにくい	10.4%	8.3%	12.1%	16.1%	26.8%	14.8%
5. 病院や福し(みんなが安心して暮らせるような仕組み)がしっかりしていない	8.1%	2.5%	3.7%	2.3%	6.3%	5.7%
6. 遊ぶ場所があまりない・しっかりしていない	43.8%	23.3%	36.8%	43.7%	33.9%	20.5%
7. 学ぶ場所があまりない・しっかりしていない	10.4%	7.5%	5.5%	12.6%	2.7%	5.7%
8. 防災・防犯の対策がしっかりしていない	12.1%	17.5%	11.5%	10.3%	5.4%	8.0%
9. 学校などの勉強するかん境が良くない	11.1%	14.2%	4.7%	12.6%	2.7%	6.8%
10. 地域のイベントや近所付き合いがあまりない	5.8%	7.5%	10.1%	5.7%	5.4%	4.5%
11. 特にない	32.7%	40.8%	37.6%	26.4%	40.2%	54.5%
12. その他	2.3%	2.5%	2.1%	3.4%	0.0%	2.3%

◆5. 居住意向について

[問 3-1 単一回答] あなたは、将来も糸満市に住み続けたいと思いますか。
次の中から、あてはまるものを1つ選んでください。

「4. おきなわ県外のまちに住みたい」と答えた児童・生徒が最多であり、28.1%である。

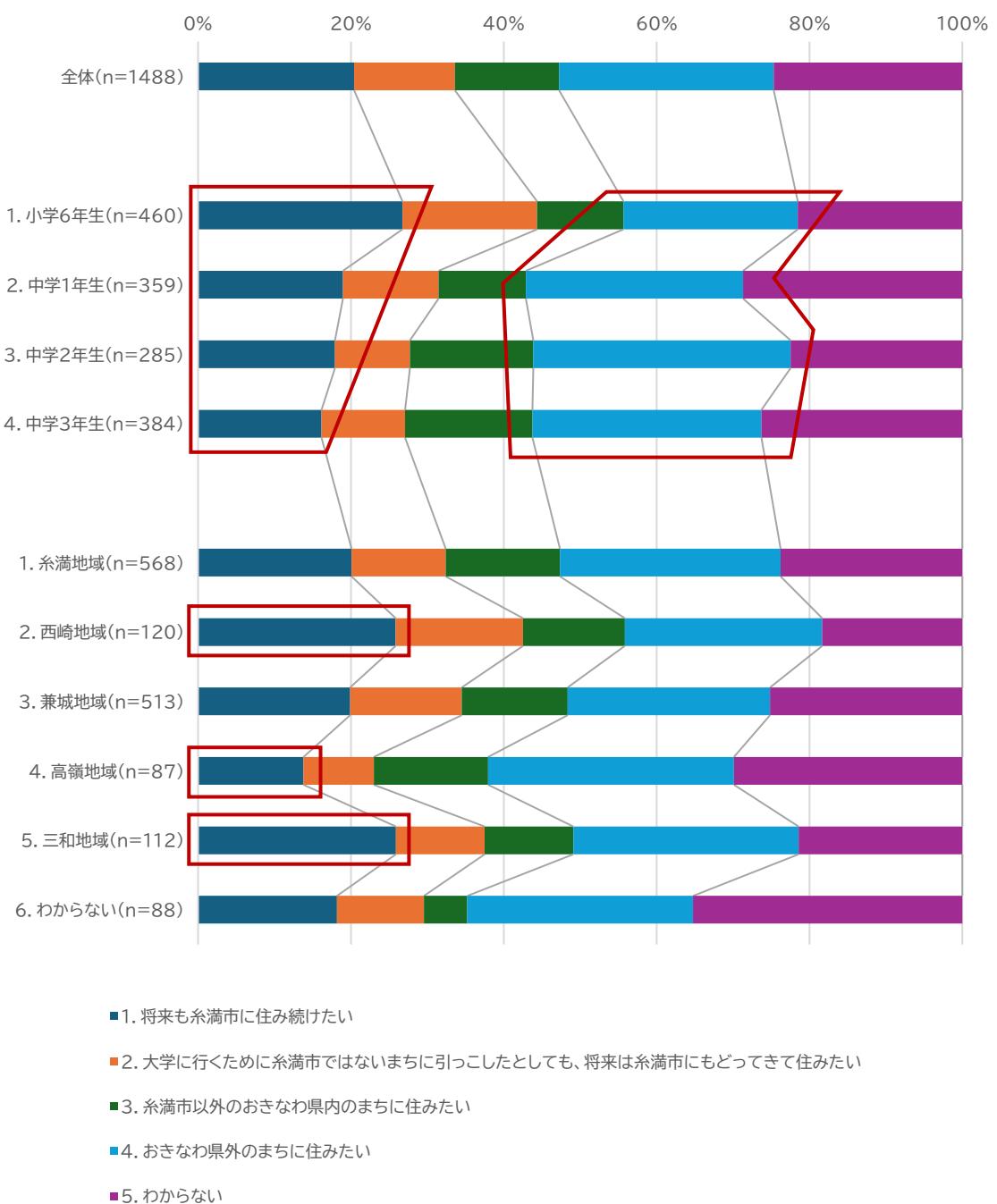
選択項目	回答数	比率
1. 将来も糸満市に住み続けたい	304	20.4%
2. 大学に行くために糸満市ではないまちに引っこしたとしても、将来は糸満市にもどってきて住みたい	196	13.2%
3. 糸満市以外のおきなわ県内のまちに住みたい	203	13.6%
4. おきなわ県外のまちに住みたい	418	28.1%
5. わからない	367	24.7%
合計	1488	100.0%



学年別では、「1. 将来も糸満市に住み続けたい」と答えた児童・生徒は、学年が高くなるほど減っていく傾向があり、中学3年生では16.1%が選択している。

また、「4. おきなわ県外のまちに住みたい」と答えた児童・生徒は、中学2年生にかけてその割合が増加していき、中学2年生が33.7%と最多である。次いで、29.9%の中学3年生と、学年が高くなるほど増えていく傾向がある。

地域別では、西崎地域、三和地域は「1. 将来も糸満市に住み続けたい」と答える割合が高く、それぞれ25.8%、25.9%だが、高嶺地域はその割合が低く13.8%である。



<学年・地域別>

	1. 将来も糸満市に住み続けたい	2. 大学に行くために糸満市ではないまちに引っこしたとしても、将来は糸満市にもどってきて住みたい	3. 糸満市以外のおきなわ県内のまちに住みたい	4. おきなわ県外のまちに住みたい	5. わからない
全体 (n=1488)	20.4%	13.2%	13.6%	28.1%	24.7%

1. 小学6年生 (n=460)	26.7%	17.6%	11.3%	22.8%	21.5%
2. 中学1年生 (n=359)	18.9%	12.5%	11.4%	28.4%	28.7%
3. 中学2年生 (n=285)	17.9%	9.8%	16.1%	33.7%	22.5%
4. 中学3年生 (n=384)	16.1%	10.9%	16.7%	29.9%	26.3%

1. 糸満地域 (n=568)	20.1%	12.3%	15.0%	28.9%	23.8%
2. 西崎地域 (n=120)	25.8%	16.7%	13.3%	25.8%	18.3%
3. 兼城地域 (n=513)	19.9%	14.6%	13.8%	26.5%	25.1%
4. 高嶺地域 (n=87)	13.8%	9.2%	14.9%	32.2%	29.9%
5. 三和地域 (n=112)	25.9%	11.6%	11.6%	29.5%	21.4%
6. わからない (n=88)	18.2%	11.4%	5.7%	29.5%	35.2%

[問 3-2 自由記述] そう回答した理由を教えてください。

※[問 3-1]あなたは、将来も糸満市に住み続けたいと思いますか。

次の中から、あてはまるものを1つ選んでください。

1. 頻出単語

#	単語名	登場回数
1	糸満	239
2	沖縄	131
3	将来	86
4	県外	80
5	場所	78
6	好き	77
7	住みたい	65
8	楽しい	37
9	自然	34
10	都会	34
11	住みやすい	33
12	地元	30
13	考え	28
14	大学	27
15	地域	26
16	夢	26
17	仕事	24
18	行く	22
19	遊ぶ	21
20	違う	18



図 3-2-1 ワードクラウド(頻出単語を図示したもの)

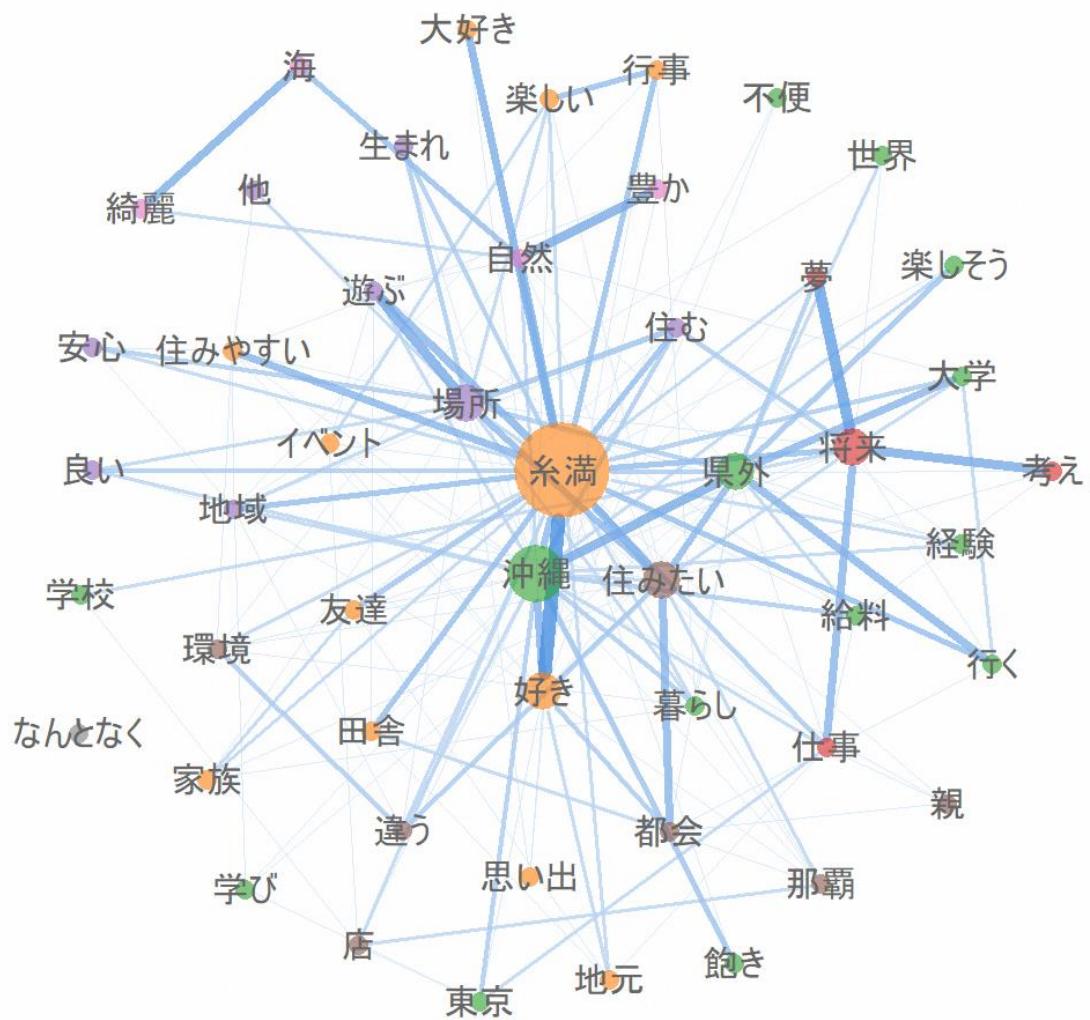


図 3-2-2 共起ネットワーク(単語間のつながりを可視化したもの)

2. 分析結果

- ・ 「糸満」、「好き」、「楽しい」、「住みやすい」、「行事」、「イベント」という単語が頻出している。それぞれ単語間の結びつきが強く、糸満市への愛着や住みやすさ、行事などへの評価が、市に定住したい理由になっているものと考えられる。具体的には、「糸満は行事がたくさんあって楽しいから。糸満が大好きだから。」や「ふるさとの糸満市が好きだから。」などの回答が見られた。
 - ・ 「糸満」という単語と結びつきが強い「自然」は 34 件登場する頻出単語だが、「豊か」、「海」、「綺麗」という単語に結びついていることから、糸満市の豊かな自然、綺麗な海が、市に定住したい理由になっているものと考えられる。具体的には、「自然豊かで、住みやすいから。」や「自然が沢山あり海が綺麗で、色々な景色を楽しむことができると思うから。」などの回答が見られた。

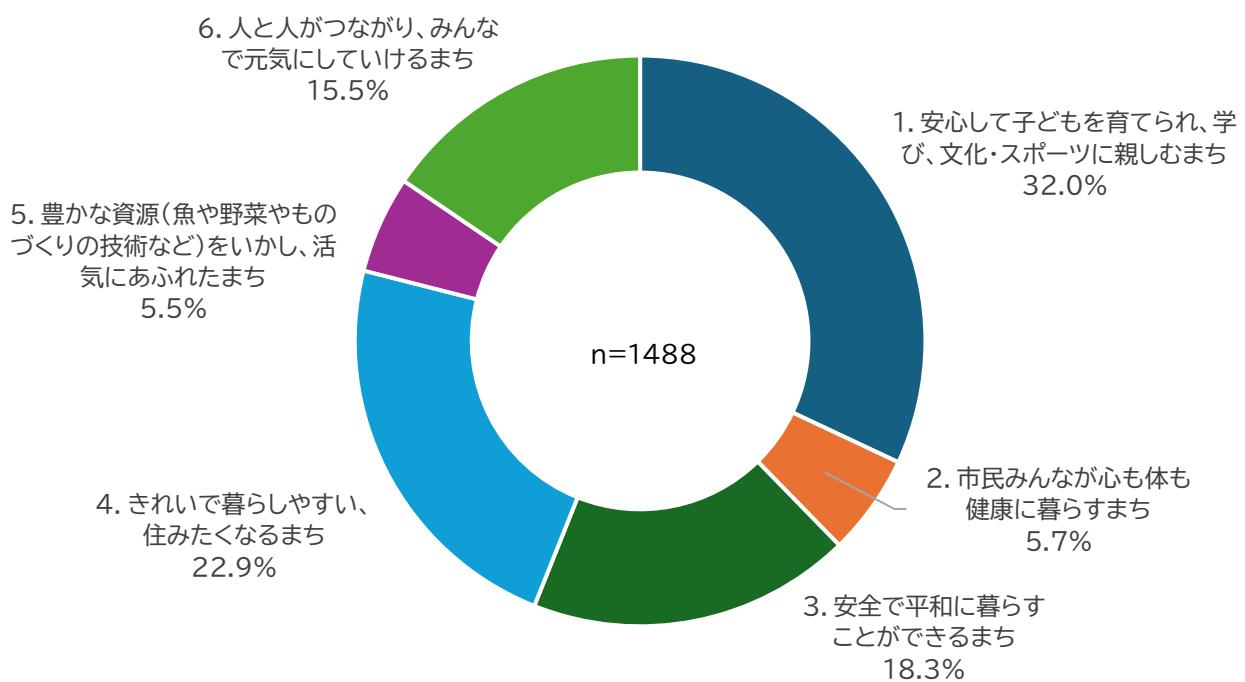
- ・ 80 件登場する「県外」という単語には、「楽しそう」、「大学」、「経験」、「給料」などの単語が強く結びついており、県外自治体への期待、大学等の教育環境、就業環境などが、市外に住みたい理由になっている可能性がある。具体的には、「仕事や給料のことを考えて県外で勉強をしたいから。」や「沖縄以外の県が楽しそうだから。」などの回答が見られた。
- ・ 86 件登場する「将来」という単語には、「夢」、「仕事」、「考え」などの単語が強く結びついており、将来の夢や仕事が住む場所を考えるうえで大きな要素になっていることが考えられる。具体的には、「将来の夢が沖縄でつける仕事じゃないから。でも老後とかは糸満市に戻ってきて糸満市に住みたい。」や「将来どこに大学、就職するかをあまり考えていないから」などの回答が見られた。

◆6. 「糸満市長」になった場合にしたいこと

[問3-3 単一回答]もしあなたが「糸満市長」になった場合、糸満市をどんなまちにしたいですか。次の中から、1番あてはまるものを1つ選んでください。

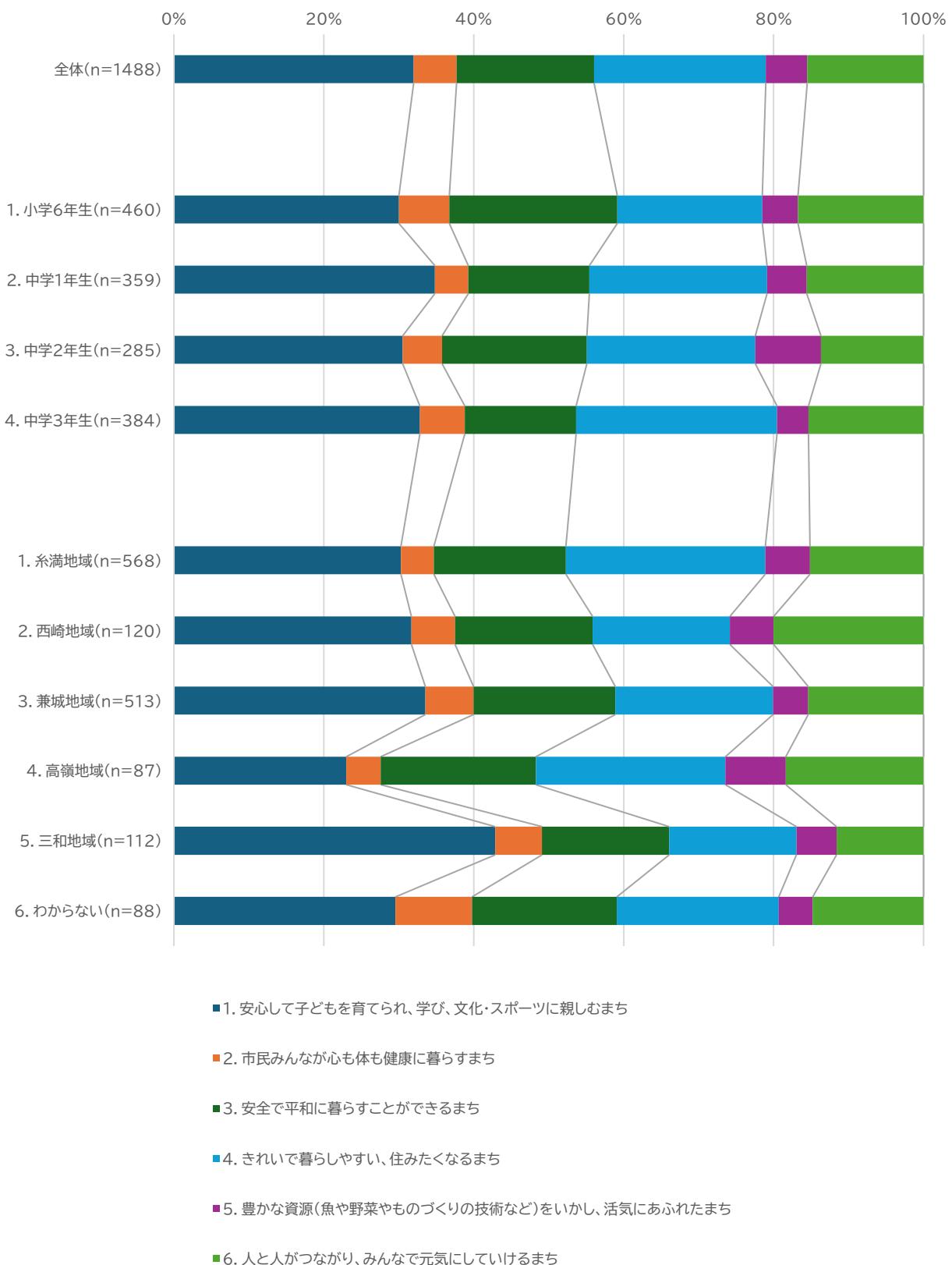
「1. 安心して子どもを育てられ、学び、文化・スポーツに親しむまち」と答えた児童・生徒が最多で32.0%、次いで「4. きれいで暮らしやすい、住みたくなるまち」が22.9%となっている。

選択項目	回答数	比率
1. 安心して子どもを育てられ、学び、文化・スポーツに親しむまち	476	32.0%
2. 市民みんなが心も体も健康に暮らすまち	85	5.7%
3. 安全で平和に暮らすことができるまち	273	18.3%
4. きれいで暮らしやすい、住みたくなるまち	341	22.9%
5. 豊かな資源(魚や野菜やものづくりの技術など)をいかし、活気にあふれたまち	82	5.5%
6. 人と人がつながり、みんなで元気にしていけるまち	231	15.5%
合計	1488	100.0%



学年別では、どの学年でも一番選択されたのは、「1. 安心して子どもを育てられ、学び、文化・スポーツに親しむまち」である。

地域別では、高嶺地域以外だと一番選択されたのは、「1. 安心して子どもを育てられ、学び、文化・スポーツに親しむまち」である。一方、高嶺地域で一番選択されたのは、「4. きれいで暮らしやすい、住みたくなるまち」である。



<学年・地域別>

	1. 安心して子どもを育てられ、遊び、文化・スポーツに親しむまち	2. 市民みんなが心も体も健康に暮らすまち	3. 安全で平和に暮らすことができるまち	4. きれいで暮らしやすい、住みたくなるまち	5. 豊かな資源(魚や野菜やものづくりの技術など)をいかし、活気にあふれたまち	6. 人と人がつながり、みんなで元気にしていけるまち
全体 (n=1488)	32.0%	5.7%	18.3%	22.9%	5.5%	15.5%

1. 小学6年生 (n=460)	30.0%	6.7%	22.4%	19.3%	4.8%	16.7%
2. 中学1年生 (n=359)	34.8%	4.5%	16.2%	23.7%	5.3%	15.6%
3. 中学2年生 (n=285)	30.5%	5.3%	19.3%	22.5%	8.8%	13.7%
4. 中学3年生 (n=384)	32.8%	6.0%	14.8%	26.8%	4.2%	15.4%

1. 糸満地域 (n=568)	30.3%	4.4%	17.6%	26.6%	6.0%	15.1%
2. 西崎地域 (n=120)	31.7%	5.8%	18.3%	18.3%	5.8%	20.0%
3. 兼城地域 (n=513)	33.5%	6.4%	18.9%	21.1%	4.7%	15.4%
4. 高嶺地域 (n=87)	23.0%	4.6%	20.7%	25.3%	8.0%	18.4%
5. 三和地域 (n=112)	42.9%	6.3%	17.0%	17.0%	5.4%	11.6%
6. わからない (n=88)	29.5%	10.2%	19.3%	21.6%	4.5%	14.8%

【問 3-4 自由記述】もしあなたが「糸満市長」になった場合、糸満市を問 3-3 で選んだまちにするために、具体的に何をするか教えてください。

(例:車イスのまま乗れるタクシーを増やすなど)

※【問 3-3】もしあなたが「糸満市長」になった場合、糸満市をどんなまちにしたいですか。

次の中から、1 番あてはまるものを1つ選んでください。

1. 頻出単語

#	単語名	登場回数
1	増やす	319
2	ゴミ	132
3	場所	111
4	作る	105
5	イベント	101
6	子ども	88
7	糸満	86
8	地域	85
9	行事	80
10	施設	77
11	拾	75
12	公園	74
13	綺麗	67
14	スポーツ	66
15	学校	51
16	遊べる	49
17	活動	47
18	ポイ捨て	43
19	環境	43
20	交流	38



図 3-4-1 ワードクラウド(頻出単語を図示したもの)

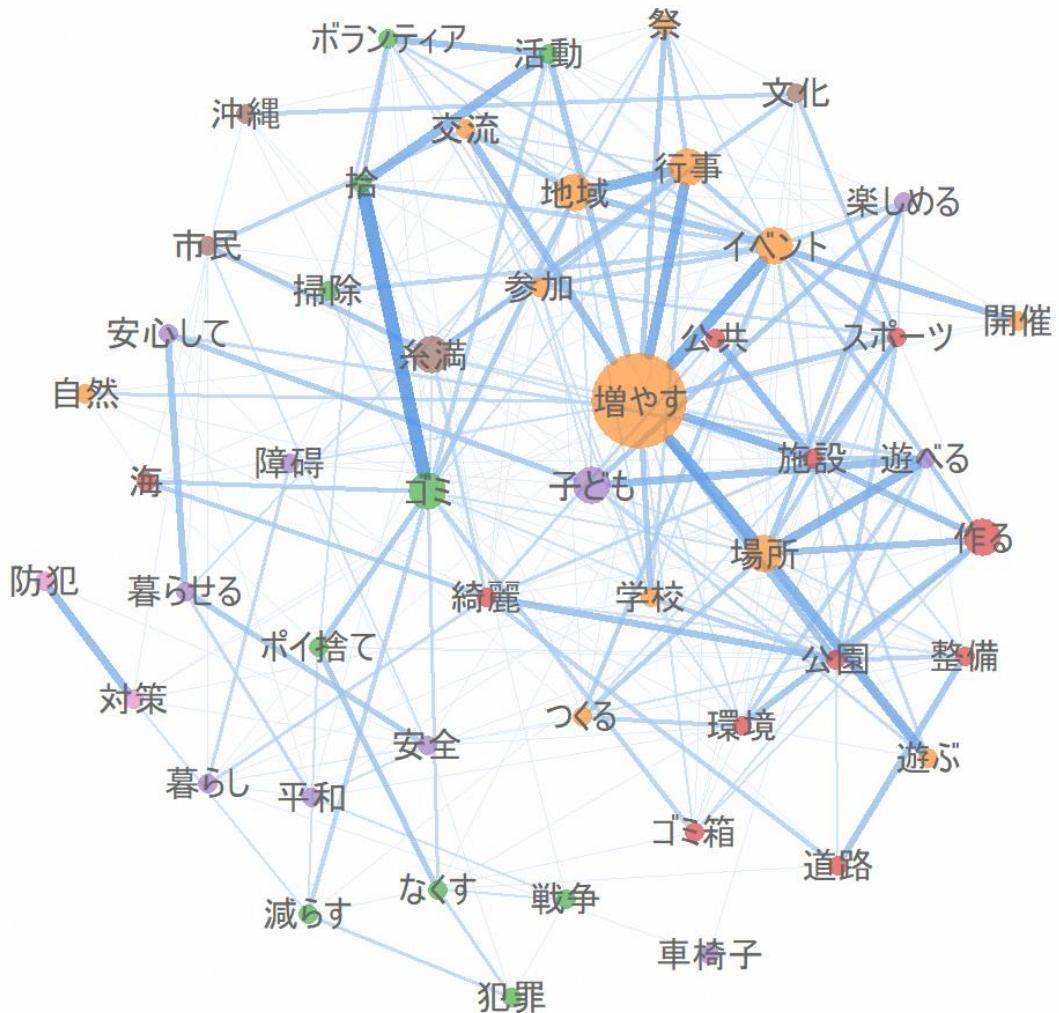


図 3-4-2 共起ネットワーク(単語間のつながりを可視化したもの)

2. 分析結果

- 「子ども」という単語は88件登場し、「楽しめる」、「遊べる」、「安心して」という単語と結びつきが強いことから、子どもが楽しめること、遊べること、安心できることが重要視されていることが分かる。具体的には、「親子で楽しめるイベントをつくる。」や「子どもが安心して遊べるようにする。」などの回答が見られた。
- 「増やす」という単語が一番頻出の単語であり、319件であった。「増やす」と結びつきが強いのは、「場所」、「イベント」、「行事」、「施設」という単語であった(それぞれ111件、101件、80件、77件)。また、「行事」という単語は「地域」、「祭」という単語に、「施設」という単語は「公共」、「スポーツ」という単語に、「場所」という単語は「遊ぶ」、「遊べる」、「公園」という単語に結びつきが強くなっていた。地域のイベントや公共施設・スポーツ施設などの遊べる場所が求められているかと考えられる。具体的には、「子どもから高齢の方までスポーツを楽しめる施設を建

てる。」や「公園などの遊び場所を増やす。」、「色々な行事など(祭)を増やして沖縄の文化を県外の人などに伝える。」などの回答が見られた。

- ・ 「ゴミ」という単語は 132 件登場する単語であった。「ゴミ」と結びつきが強いのは、「拾」、「ポイ捨て」、「ゴミ箱」という単語であった(それぞれ 75 件、43 件、28 件)。また、「拾」という単語は「ボランティア」、「活動」という単語に、「ポイ捨て」という単語は「なくす」という単語に、「ゴミ箱」という単語は「公園」や「作る」という単語に結びつきが強くなっていた。ゴミを拾う自発的な活動を行うこと、ポイ捨てを未然に防止すること、ゴミ箱を整備することなど、多様な関わり方でゴミに関する問題を解決したいという思いがあることが分かる。具体的には、「ボランティア活動やゴミ拾いなどをして糸満市を綺麗にしたい。」や「ポイ捨てをなくすために、公共の場にゴミ箱を増やす。」などの回答が見られた。